

勝連分屯地への地对艦ミサイル搬入を許すな！

3.10中城湾港へ最大結集を！

● **3月10日(日) 午前8時** ● **中城湾港 西埠頭(第4ゲート)**

(近隣市町村の皆さんは午前7時集合)

なお、搬入が前倒しになったり、延びたりする可能性があります。その際はこちらから各団体に連絡します。

ミサイル配備から命を守るうるま市民の会 ☎ 080-1102-2309 (宮城)

いよいよ防衛省・自衛隊が3月10日に地对艦ミサイル車両、弾薬、関連装備などを福岡から中城湾港へ搬入する計画を立てていることが県内2紙で報じられました。

私たちは、2021年8月20日に防衛省がうるま市勝連分屯地に地对艦ミサイル配備及び第7地对艦ミサイル連隊本部を創設すると発表して以来、今日まで反対運動に全力で取り組んできました。

なかでも、日常的な監視・調査活動によって工事の違法性を次々と

暴き関係機関に通報した結果、今年2月29日完成予定の工事が大幅に遅れ、新庁舎、車両整備場周辺の土木工事がまだ続けられています。

にもかかわらず、防衛省・自衛隊はアリバイ的に地对艦ミサイル車両、弾薬、関連装備の搬入を強行しようとしています。ここは正念場です。私たちは強い決意をもって上記の行動を実施します。一人でも多くの皆さんが結集すれば、防衛省・自衛隊の思惑を粉砕することができます。万難を排して参加されることを心から呼びかけます。



新庁舎周辺の土木工事がまだ続けられている(2月28日)



ゲートで新しい看板の取付をする作業員(2月28日)



対艦レーダー車、無線中継装置車、指揮統制装置車、射撃統制装置車、発射装置車、運搬装填車等が最大28両配備される